

すすしろ

～開拓・発展・完成～

3月 第17号

平成27年3月9日

開進第四中学校だより
校長 新村 紀 昭

学校評価アンケート結果について ご協力ありがとうございました

3月は「早花咲月」とも言われますが、日に日に春の訪れを意識する季節となりました。3年生にとっては中学校生活の締めくくりに迎えました。卒業式に向け最上級生として有終の美を飾ってほしいと思います。

さて、12月の年度末評価アンケートには、全家庭の約70%の保護者の皆様からご回

答ご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見すべてにお答えはできませんが、アンケートの数値や中間評価との比較なども活用し、学校として次年度の教育活動に生かすべく回答させていただきます。

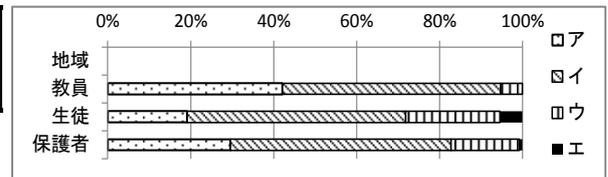
今後とも、保護者や地域の皆様のご意見をいただきながら、ともによりよい開進第四中学校をつくってまいりたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成26年度 生徒・保護者・教職員・地域代表者による学校評価アンケート集計結果

ア. そう思う イ. ややそう思う ウ. あまりそう思わない エ. そう思わない

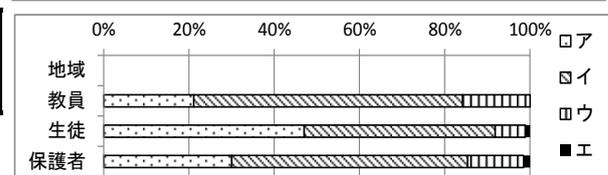
	ア	イ	ウ	エ
1. 本校では、落ち着いた雰囲気の中で授業が行われていると思いますか。	8	10	1	0
地域				
教員				
生徒	70	193	83	20
保護者	79	142	44	2

中間評価と比べて、生徒の評価に改善が見られます。今後もさらに授業規律の確立と指導力向上に努めます。



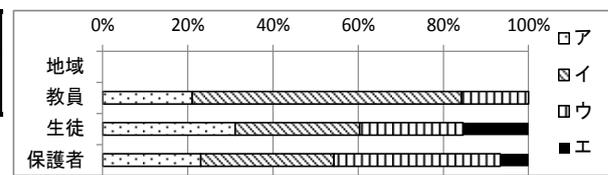
	ア	イ	ウ	エ
2. 本校は、生徒の基礎学力を定着させるための取組を適切に実施していると思いますか。	4	12	3	0
地域				
教員				
生徒	172	164	26	4
保護者	80	148	35	4

教員の評価が若干低いですが、3者とも肯定的評価が8割を超えています。次年度も、基礎学力向上を目指した取り組みを継続します。



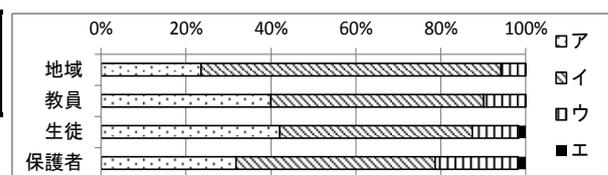
	ア	イ	ウ	エ
3. お子様の家庭学習の時間は、年度当初より増えたと思いますか。	4	12	3	0
地域				
教員				
生徒	113	106	88	56
保護者	62	84	105	18

中間評価と比べ、若干の改善は見られましたが、まだまだ大きな課題です。次年度もご家庭と連携を図りながら取り組んでまいります。



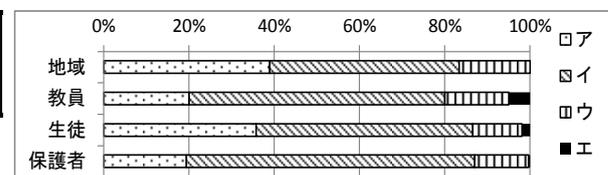
	ア	イ	ウ	エ
4. 本校の生徒は、よくあいさつができていますか	8	10	2	0
地域	4	12	1	0
教員				
生徒	154	166	40	6
保護者	86	127	53	5

保護者の評価が若干低いものの、概ね良い評価をいただいています。今後は校外(地域)でも積極的にできるよう取り組んでいきます。



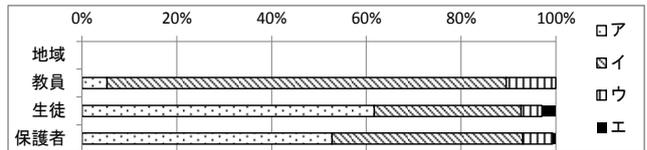
	ア	イ	ウ	エ
5. 本校の生徒は、ルールを守り、規律ある生活を送っていると思いますか	7	8	3	0
地域	4	12	3	1
教員				
生徒	130	185	42	7
保護者	52	182	34	1

教員の評価が若干低いですが、生徒の評価は中間評価に比べると改善しています。次年度も生徒の規範意識を高める指導を継続します。



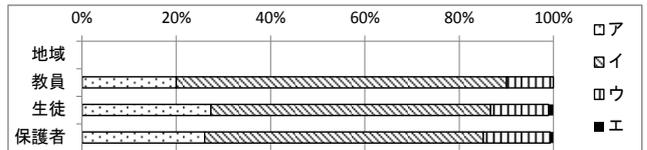
	ア	イ	ウ	エ	
6. お子様は、友人と仲良く、楽しく充実した学校生活を送っていると思いますか。	地域				
	教員	1	16	2	0
	生徒	225	113	16	11
	保護者	143	109	17	2

中間評価と同様に、概ね良い評価です。次年度も生徒が安心して登校したくなる学校づくりを目指します。



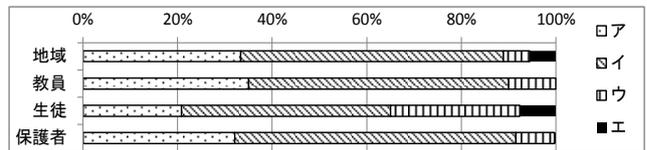
	ア	イ	ウ	エ	
7. お子様は、相手の立場に立って考えたり行動したりすることができるようになったと思いますか。	地域				
	教員	4	14	2	0
	生徒	100	217	45	4
	保護者	70	159	38	2

中間評価とほぼ同様です。次年度も道徳授業を中心に教育活動全体で思いやりの心を育てる指導の工夫を進めます。



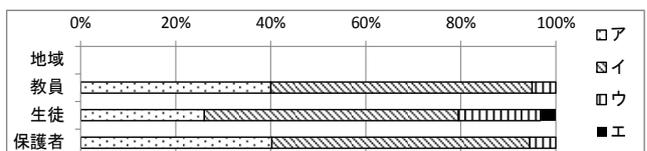
	ア	イ	ウ	エ	
8. 本校は、生徒に校内の美化・環境整備に適切に取り組ませていると思いますか。	地域	6	10	1	1
	教員	7	11	2	0
	生徒	76	162	100	28
	保護者	87	161	22	1

中間評価と同様に生徒の評価が若干低くなっています。仮設校舎のイメージによるものとも考えられますが、清掃を徹底し、美化の確保に努めていきます。



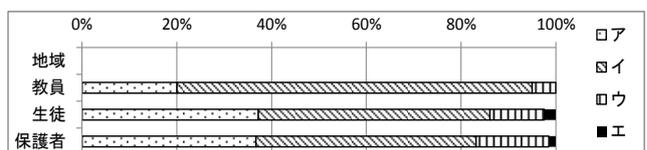
	ア	イ	ウ	エ	
9. 本校は、生徒に安全・防災(避難訓練など)に適切に取り組ませていると思いますか。	地域				
	教員	8	11	1	0
	生徒	95	195	63	12
	保護者	109	147	15	0

保護者、教員は高い評価ですが、生徒の一部に低い評価が見られます。避難訓練等への取り組み姿勢の表れだと考えられます。次年度も、計画的に進めます。



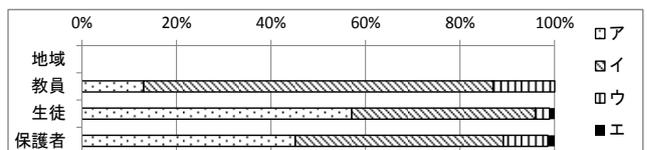
	ア	イ	ウ	エ	
10. 教員は、お子様の話を良く聞き、困った時には相談にのっていると思いますか。	地域				
	教員	4	15	1	0
	生徒	136	179	42	9
	保護者	98	124	41	4

概ね高評価ですが、中間評価より若干の改善が見られます。スクールカウンセラーや心のふれあい相談員と連携した相談活動を推進していきます。



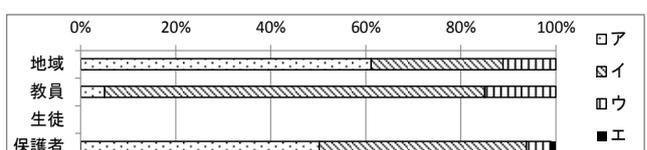
	ア	イ	ウ	エ	
11. 教員は、お子様が悪い事をした時にはきちんと叱って指導していると思いますか。	地域				
	教員	3	17	3	0
	生徒	209	142	11	4
	保護者	121	118	25	4

中間評価と同様に良好な評価です。次年度も毅然とした指導姿勢で臨みます。



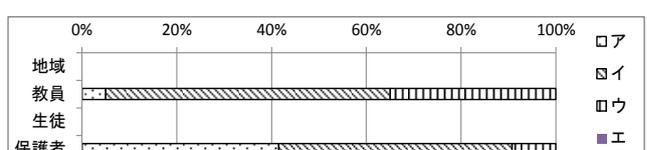
	ア	イ	ウ	エ	
12. 本校は、学校だよりや学年・学級だより、ホームページ等で学校の様子を積極的に知らせていると思いますか。	地域	11	5	2	0
	教員	1	16	3	0
	生徒				
	保護者	136	118	14	3

中間評価よりもさらに高い評価をいただきました。次年度も工夫をしていきます。



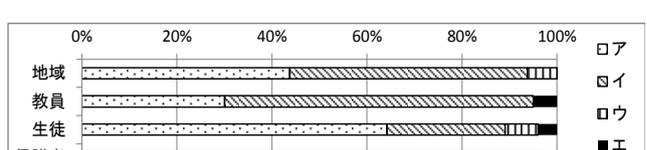
	ア	イ	ウ	エ	
13. 本校は、地域の小学校と連携した教育活動に適切に取り組んでいると思いますか。	地域				
	教員	1	12	7	0
	生徒				
	保護者	112	133	25	0

来年度の小中一貫教育研究に向けて、さらに連携を深めていきます。



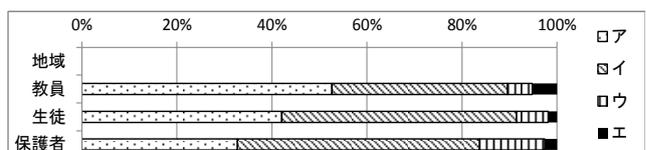
	ア	イ	ウ	エ	
14. 本校の部活動は、充実していると思いますか。	地域	7	8	1	0
	教員	6	13	0	1
	生徒	176	68	19	11
	保護者	95	120	48	8

すべての生徒の希望する部活動の開設は困難ですが、次年度も外部指導員等も活かし、さらに活発にしていきます。



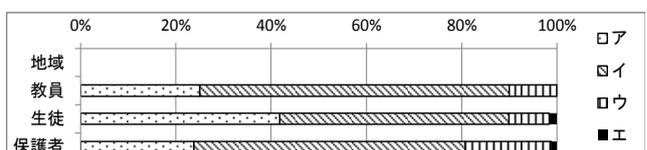
	ア	イ	ウ	エ	
15. お子様の各教科の評価・評定は適切に行われていると思いますか。	地域				
	教員	10	7	1	1
	生徒	153	180	24	7
	保護者	88	137	37	7

常に公正な評価・評定を心がけていますが、不明な点は遠慮無くお問い合わせください。



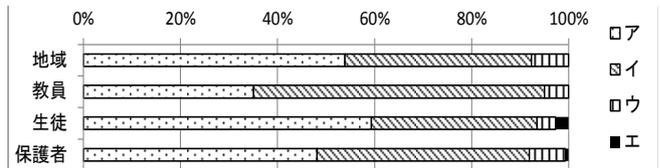
	ア	イ	ウ	エ	
16. 本校は、生徒の将来を見通した進路について適切に指導していると思いますか。	地域				
	教員	5	13	2	0
	生徒	153	176	31	6
	保護者	63	151	48	3

中間評価と比べて、生徒の評価が上がっています。今後もキャリア教育の視点に立ち、生徒個々の状況に応じた指導を進めていきます。



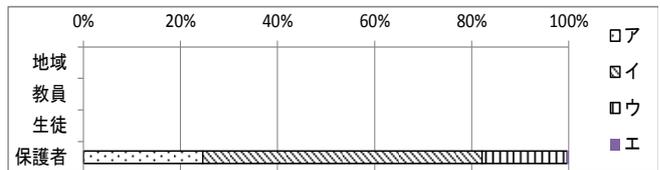
	ア	イ	ウ	エ
17. 本校は、運動や合唱コンクールなどの学校行事が充実していると思いますか。	地域 7	5	1	0
	教員 7	12	1	0
	生徒 217	125	14	10
	保護者 130	118	20	2

校舎改築工事が続き、運動会ではご不便をおかけしますが、生徒の力を発揮する場面を多く設けます。



	ア	イ	ウ	エ
18. 本校の保護者や地域社会の人たちは、学校に協力的だと思いますか。	地域			
	教員			
	生徒			
	保護者 66	155	47	1

来年度も、さらにご協力をよろしく願っています。



保護者からの自由意見等について

改善に向けた校長の見解

1 学習環境について

後期生徒アンケートでは、87%の生徒が「真剣に授業に参加している」と回答しており、教室の雰囲気も「やや落ちつかない」「落ちつかない」の数値が前期42%と比べて28%となり改善が見られました。校舎改築工事の騒音や仮設校舎での振動等も含めて、今後も学習規律の指導や個別指導の機会、管理職等による授業観察なども実施し、環境の整備に努めていきます。学校公開の機会に是非、授業をご参観ください。

2 基礎学力の定着に向けた取組や授業について

前期と比較し、取組が十分でないとの指摘が全体で約15%(前期12%)となり、補充授業の回数増や基礎学力を高める内容の工夫改善についてご意見がありました。補充教室の実施回数については、委員会活動や部活動等の放課後の活動とのバランスや、参加申込はしたが参加していない生徒がいる実態の中で回数増は難しい状況です。まずは家庭と連携して申し込んだ生徒の参加率を上げ、切磋琢磨する環境作りに努めていきます。また、数学や英語で実施している少人数指導についてもご意見を踏まえ、クラス分けの方法や指導方法の工夫・改善に努めます。授業改善全般につきましてはこれまで同様、①毎時間の学習目標を明確にする、②生徒が考える場面をつくる、③生徒同士が交流する場面をつくる、④学習目標の到達度を確認する、の4点を大切に指導していきます。

3 家庭学習の習慣

家庭における学習習慣ですが、生徒アンケートでは、前期から10ポイント増の約60%の生徒から、1日1時間程度の学習をしていると回答があり、保護者アンケートの結果からも同様の評価を得ました。家庭学習の習慣付けについては、朝授業や小テストなどの予習・復習等、家庭と連携して取り組むことで効果が高まりますので、今後ご協力をお願いします。

4 学校生活・生活指導について

生徒の規範意識やあいさつ、相手の立場を考えた言動や充実した学校生活については、前期と同様に約80%の保護者から全体にはできているとの評価ですが、生徒の個人差や学年差はそのまま課題として残っています。言葉遣いについても同様です。今後も様々な教育活動の中で指導していきますので、ご家庭での指導もよろしくをお願いします。また、お気づきの点がありましたら、すぐに学校にご連絡ください。

5 校内美化・安全指導について

この2項目については90%以上の保護者から全体にはできているとの評価を得ました。仮設校舎への移転に伴い、新たな清掃分担や避難経路を作成し諸活動を実施してきましたが、今後も意図的、計画的に指導を継続してまいります。

6 教育相談の充実について

スクールカウンセラーの相談活動も含めて、80%以上の生徒や保護者から全体的にはできているとの評価を得ましたが、個々の担任に対して学級の状況の掌握や生徒との関係づくりに努めてほしいとのご意見もありました。担任をはじめ教員と生徒との信頼関係づくりについては今後も努力してまいります。ご家庭でお気づきの点がありましたら、管理職でも結構です。すぐに学校へご連絡ください。

7 教員の生徒指導力について

約90%の生徒・保護者から悪いことをしたときにはきちんと指導しているとの評価を得ましたが、生徒間の問題について加害生徒への指導をさらにしっかりしてほしいとのご意見もありました。いじめにつながるような言動や暴力、携帯電話などによる誹謗中傷等については、決して許さないという姿勢で指導していますが、今後も被害生徒の気持ちを第一に考え、解決した後の継続的な指導や、他人を思いやる心・規範意識の醸成に努めていきます。ご家庭でお気づきの点がありましたら、すぐに学校へご連絡ください。

8 情報公開について

90%以上の生徒・保護者から、学校は学校だよりや学年通信、ホームページ等で情報の公開に努めているとの評価を得ました。学級通信は担任の裁量になっているので情報提供に努めるよう指導していきます。また、緊急時の電話連絡についてのご意見がありましたが、携帯電話やコンピュータ環境が十分でない家庭もありますので、ご理解ご協力をお願いします。

9 部活動について

部活動は生徒と教員がともに同じ目標に向かって取り組む自主的な活動です。顧問は配置された教員が受け持つため、開設できる部活動には限界があり、必要に応じて外部指導員を配置して活動の充実を図っています。また、校舎改築のため限られた施設で時間を割り振り活動しており、校庭を使う部活動では、外部の施設も一部利用して活動しています。学習との両立については中学生が身に付けるべき力の一つであり、各部活動でも両立できるよう顧問教諭が指導しています。ご家庭でも両立させるようご指導ください。部活動の運営には、保護者の皆様のご協力が不可欠です。今後ともご理解ご協力をお願いします。

10 評価・評定について

適切な評価・評定については、約80%の保護者から全体的にはよいとの評価を得ました。定期テストと評価との関係についてご意見をいただきましたが、テストの結果は評価評定の一部であり、授業で実施する小テストや単元テスト、作品や提出物、授業態度など様々な要素を加味して観点別に評価し、それを総括して評定を出しています。詳細は「学びの道しるべ」をご参照ください。また、疑問点や不明な点については各教科担当にご連絡ください。

11 進路指導について

進路指導については、約80%の保護者から全体的にはよいとの評価を得ており、昨年度（68%）と比較しても改善が認められたと考えています。

具体的な個々の高校に関する情報や成績に見合った受験校の紹介、大学に関する情報提供を求めるとのご意見がありました。将来を見通した進路選択については、まず生徒自身が自分の適性をとらえて、将来の生き方や目標をどれだけ具体的に考えられるかが重要だと考えます。

本校では1年生から福祉体験や上級学校訪問、職場体験等を実施し、報告会をとおして様々な進路先や職業について情報の共有化を図り、理解を深める活動をしています。また、学力を客観的に把握するために復習確認テスト等を学年末に実施し個別指導に活用します。各ご家庭におかれましてはお子様と将来の方向性を話し合い、その上で担任等へ相談していただけるとより具体的な進路相談ができると考えます。

次に、上級学校訪問や職場体験に行く際の訪問先の選択方法についてもご意見がありました。訪問先の確保数等さまざまな事情から、生徒に訪問先を選択させる方法が年度毎に異なっていたので、訪問の目的にあった方法について再検討します。

12 学校行事について

学校行事の充実については、90%以上の保護者から全体的にはよいとの評価を得ましたが、小学校や部活動の大会と行事の重複等についてご意見がありました。

行事への事前の取組については、校舎改築のため施設面で不自由な点もありますが、生徒の達成感が少しでも増すように、今後も指導してまいります。また、年間行事予定については、近隣の小学校との調整や過密スケジュールにならないよう工夫していますが、第2土曜日については、行事等を含めた学校公開を全小中学校で実施することが区教育委員会から義務づけられており、重複もやむを得ない状況があります。部活動の大会についても予選結果により日程が決まるため、対応は難しい状況です。ご理解とご協力をお願いします。